

議案第74号

令和2年度木津川市一般会計補正予算第9号について

令和2年度木津川市一般会計補正予算第9号を別紙のとおり提出する。

令和2年12月15日提出

木津川市長 河井 規子

令和 2 年度

一般会計補正予算第 9 号

京都府木津川市

令和2年度 木津川市一般会計補正予算第9号

令和2年度木津川市の一般会計補正予算第9号は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ191,438千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ38,203,335千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和2年12月15日提出

木津川市長 河井 規子

第1表 歳入歳出予算補正

歳入

款	項
15 国庫支出金	
	2 国庫補助金
19 繰入金	
	1 基金繰入金
歳 入 合 計	

歳出

款	項
2 総務費	
	1 総務管理費
3 民生費	
	2 児童福祉費
4 衛生費	
	1 保健衛生費
6 商工費	
	1 商工費
9 教育費	
	1 教育総務費
	2 小学校費
	3 中学校費
歳 出 合 計	

(単位:千円)

補正前の額	補正額	計
13,282,536	44,633	13,327,169
9,539,086	44,633	9,583,719
1,614,149	146,805	1,760,954
1,491,061	146,805	1,637,866
38,011,897	191,438	38,203,335

(単位:千円)

補正前の額	補正額	計
11,201,019	2,096	11,203,115
10,632,340	2,096	10,634,436
12,531,254	75,369	12,606,623
6,017,222	75,369	6,092,591
2,756,823	7,011	2,763,834
1,385,483	7,011	1,392,494
739,299	56,200	795,499
739,299	56,200	795,499
3,633,993	50,762	3,684,755
832,376	8,012	840,388
769,176	28,550	797,726
322,804	14,200	337,004
38,011,897	191,438	38,203,335

令和 2 年度

予算に關する説明書

(一般会計)

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括

(歳入)

款	補正前の額
15 国庫支出金	13,282,536
19 繰入金	1,614,149
歳入合計	38,011,897

(歳出)

款	補正前の額	補正額	計
2 総務費	11,201,019	2,096	11,203,115
3 民生費	12,531,254	75,369	12,606,623
4 衛生費	2,756,823	7,011	2,763,834
6 商工費	739,299	56,200	795,499
9 教育費	3,633,993	50,762	3,684,755
歳出合計	38,011,897	191,438	38,203,335

(単位:千円)

補正額	計
44,633	13,327,169
146,805	1,760,954
191,438	38,203,335

(単位:千円)

補 正 額 の 財 源 内 訳			一般財源
特 定 財 源			
国府支出金	地 方 債	そ の 他	
0	0	0	2,096
44,633	0	0	30,736
0	0	0	7,011
0	0	0	56,200
0	0	0	50,762
44,633	0	0	146,805

2 歳入

15 款 国庫支出金 2 項 国庫補助金

目	補正前の額	補正額	計
2 民生費国庫補助金	393,425	44,633	438,058
計	9,539,086	44,633	9,583,719

19 款 繰入金 1 項 基金繰入金

1 財政調整基金繰入金	653,004	146,805	799,809
計	1,491,061	146,805	1,637,866

(単位 : 千円)

区分	金額	説明
3児童福祉費補助金	44,633	母子家庭等対策総合支援事業国庫補助金・増

1財政調整基金繰入金	146,805	財政調整基金繰入金・増

3 歳出

2 款 総務費

1 項 総務管理費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			一般財源	
				特定財源				
				国府支出金	地方債	その他		
5 財産管理費	178,884	2,096	180,980				2,096	
計	10,632,340	2,096	10,634,436	0	0	0	2,096	

3 款 民生費

2 項 児童福祉費

2 児童措置費	2,211,606	64,419	2,276,025	44,633			19,786
(特定財源内訳)							
			母子家庭等対策総合支援事業国庫補助金	44,633			
3 児童福祉施設費	3,148,754	10,950	3,159,704				10,950

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
10需用費	149	庁舎管理事業費 消耗品費・増
12委託料	1,188	1,096 149 1,188 759
17備品購入費	759	庁舎内除菌施工委託料 庁用備品購入費・増

1報酬	35	児童扶養手当支給事業費 パートタイム職員報酬・増	64,419 35
3職員手当等	168	職員手当・増 印刷製本費・増	168 27
10需用費	27	通信運搬費・増 口座振込手数料・増	90 79
11役務費	169	ひとり親世帯臨時特別給付金・増 児童扶養手当受給世帯臨時給付金	44,270 19,750
19扶助費	64,020		
10需用費	5,197	保育所運営事務事業費 修繕料・増	6,349 1,795
14工事請負費	4,260	保育所改修工事費・増 保育所用備品購入費・増	4,260 294
17備品購入費	1,493	木津保育園管理事業費 消耗品費・増 修繕料・増 保育所用備品購入費・増	1,916 26 1,702 188
		相楽保育園管理事業費 消耗品費・増 保育所用備品購入費・増	236 130 106
		清水保育園管理事業費 消耗品費・増	26 26
		相楽台保育園管理事業費 消耗品費・増 修繕料・増 保育所用備品購入費	1,505 364 297 844
		いづみ保育園管理事業費 消耗品費・増	594 104

3 款 民生費
2 項 児童福祉費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			一般財源	
				特定財源				
				国府支出金	地方債	その他		
計	6,017,222	75,369	6,092,591	44,633	0	0	30,736	

4 款 衛生費
1 項 保健衛生費

3母子衛生費	165,355	7,011	172,366				7,011
計	1,385,483	7,011	1,392,494	0	0	0	7,011

6 款 商工費
1 項 商工費

1商工総務費	606,300	51,200	657,500				51,200
3観光費	78,697	5,000	83,697				5,000
計	739,299	56,200	795,499	0	0	0	56,200

9 款 教育費
1 項 教育総務費

2事務局費	829,706	8,012	837,718				8,012
計	832,376	8,012	840,388	0	0	0	8,012

9 款 教育費
2 項 小学校費

2教育振興費	191,976	28,550	220,526				28,550
計	769,176	28,550	797,726	0	0	0	28,550

9 款 教育費
3 項 中学校費

2教育振興費	105,536	14,200	119,736				14,200
計	322,804	14,200	337,004	0	0	0	14,200

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
		修繕料・増 429
		保育所用備品購入費・増 61
		南加茂台保育園管理事業費 38
		消耗品費・増 38
		やましろ保育園管理事業費 286
		消耗品費・増 286

11役務費	11	産前産後支援事業費 通信運搬費・増	7,011 11
18負担金、補助及び交付金	7,000	木津川市妊婦特別給付金・増	7,000

18負担金、補助及び交付金	51,200	商工総務事務事業費 木津川市コロナ融資対象事業者支援金	51,200 51,200
18負担金、補助及び交付金	5,000	観光振興事業費 観光誘客確保維持支援金	5,000 5,000

10需用費	8,012	可動式教育用コンピュータ整備事業費 消耗品費・増	8,012 8,012

19扶助費	28,550	就学援助事業費 準要保護児童臨時特別援助費・増	28,550 28,550

19扶助費	14,200	就学援助事業費 準要保護生徒臨時特別援助費・増	14,200 14,200

**令和2年度木津川市一般会計補正予算
第9号について（概要）**

総務部財政課

令和2年度補正予算第9号は、新型コロナウイルス感染症対策により影響を受けた事業者や、ひとり親世帯・準要保護世帯等への追加支援など、感染者数の増加やさまざまな影響の長期化に対して必要な予算を計上するものである。

予算案の主な概要

1 補正予算の規模

補正前 380億1,189万7,000円

補正額 1億9,143万8,000円 (0.50%増)

補正後 382億0,333万5,000円

2 補正予算の内容

【事業者、ひとり親世帯・準要保護世帯等への追加支援】

(国制度)

ひとり親世帯臨時特別給付金（再支給） (市独自)	4,427万0,000円増
児童扶養手当受給世帯臨時給付金	1,975万0,000円皆増
木津川市妊婦特別給付金	700万0,000円増
木津川市コロナ融資対象事業者支援金	5,120万0,000円皆増
観光誘客確保維持支援金	500万0,000円皆増
準要保護児童臨時特別援助費	2,855万0,000円増
準要保護生徒臨時特別援助費	1,420万0,000円増

【感染拡大防止のための追加対策等】

窓口カウンター用アクリルパーテーション追加設置	14万9,000円増
窓口カウンター、記載台等への除菌コーティング	118万8,000円皆増
庁舎内会議室に配置する空気除菌装置の購入	75万9,000円増
公立保育所保育室の空調設備や換気設備整備等	1,095万0,000円増
オンライン学習用カメラ・ヘッドセットの追加整備	801万2,000円増

令和2年度 木津川市一般会計補正予算第9号【概要】

既 定 予 算 額 38,011,897千円
補 正 予 算 額 191,438千円
補 正 後 予 算 額 38,203,335千円

歳 入

款	概 要		
15 国 庫 支 出 金	民生費国庫補助金	44,633千円	母子家庭等対策総合支援事業国庫補助金:44,633千円増(147,039千円) ※ひとり親世帯臨時特別給付金事業費補助金:44,270千円増、事務費補助金:363千円増
19 繰 入 金	財 政 調 整 基 金 繰 入 金	146,805千円	財政調整基金繰入金:146,805千円増(799,809千円)

科 目	款	項	目
所 事	記載例		
市 総 合 計 (基 本 計) の 位 置 付			当該補正予算において、新たに予算事業名称を作成したものを「新規」とし、それ以外のものは、原則、「継続」としています。
事 業 期 間		新規・継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府 市債 その他 一般財源
補 正 前			
補 正 額			
補 正 後			
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	金額の表記は、原則として、費目ごとの補正額を記載し、()内に補正後の予算額を記載していますが、予算の用途を明確にするため、事項ごとに費目ごとの金額を記載している場合もあります。その場合は、その事項に相当する補正後の金額を()内に記載しています。		
主 な 特 定 財 源			
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	年度によって変わるものではない当該事業の基本情報を記しています。 (補正予算の特徴等を記しているものではありません。)		
市 民 参 加 の 状 況			
将 来 に わ た る 効 果 等			

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費
所 管		総務部 総務課				
事 業	85	庁舎管理事業費				
市 総 合 計 (基 本 計) の 位 置 付	【基本方針7 効果的・効率的な行政運営と市民に開かれたまちづくり】 政策分野17 行財政運営 施策④財産管理					
事 業 期 間			新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	129,123	1,200		14,900	1,589	111,434
補 正 額	2,096					2,096
補 正 後	131,219	1,200		14,900	1,589	113,530
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	消耗品費:149千円増(1,342千円) ※窓口等に設置するアクリルパーテーション(30枚)の追加購入 庁舎内除菌施工委託料:1,188千円皆増 ※窓口カウンター、トイレ、記載台等への光触媒コーティング剤吹付け 庁用備品購入費:759千円増(14,759千円) ※庁舎内会議室等に配置する空気除菌装置(23台)の購入					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	来庁者の利便性や安全性を確保するとともに、庁舎における快適な執務環境を維持し、円滑な事務の執行を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等	環境に優しい庁舎という方針のもと、組織全体で経費削減、省エネに取り組む。					

令和2年度一般会計補正予算第9号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童措置費
所 管	健康福祉部 健康推進課					
事 業	1101 児童扶養手当支給事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 ともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野1 子育て 施策①子育て支援					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	435,564	217,238				218,326
補 正 額	64,419	44,633				19,786
補 正 後	499,983	261,871				238,112
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【ひとり親世帯臨時特別給付金(国制度)】 パートタイム職員報酬:35千円増(937千円)、職員手当:168千円増(1,049千円)、印刷製本費:27千円増(235千円)、通信運搬費:90千円増(939千円)うち57千円、口座振込手数料:79千円増(153千円)、ひとり親世帯臨時特別給付金:44,270千円増(133,720千円) ※ひとり親世帯の支援のため、ひとり親世帯臨時特別給付金を再支給する。1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円を支給する。</p> <p>【児童扶養手当受給世帯臨時給付金(市独自)】 通信運搬費:90千円増(939千円)うち33千円、児童扶養手当受給世帯臨時給付金:19,750千円皆増 ※ひとり親子育て世帯等の生活安定を図るため、未就学児及び高校生の年齢の児童、生徒を監護する児童扶養手当受給者に対象児童、生徒1人あたり5万円を支給する。(ひとり親世帯等生活安定給付金の給付を受けた方も対象)</p>					
主 な 特 定 財 源	ひとり親世帯臨時特別給付金事業費補助金:44,270千円 ひとり親世帯臨時特別給付金事務費補助金:363千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	父又は母のいない家庭の児童等の心身が健やかに成長するように、その家庭の安定と自立促進を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費
所 管	教育部 こども宝課					
事 業	1117 保育所運営事務事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 ともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野1 子育て 施策③乳幼児期の教育・保育サービス					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	540,220	3,910	7,064		18,284	510,962
補 正 額	6,349					6,349
補 正 後	546,569	3,910	7,064		18,284	517,311
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>修繕料:1,795千円増(6,024千円) ※清水保育園:保育室・遊戯室エアコン修繕1,079千円、相楽保育園:給食室エアコン修繕716千円 保育所改修工事費:4,260千円増(7,993千円) ※相楽台保育園:うさぎ組エアコン取付586千円、木津保育園:遊戯室・ランチルーム・厨房エアコン取付3,674千円 保育所用備品購入費:294千円増(1,648千円) ※検診器具滅菌庫の購入</p>					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	保育需要に対応した保育園運営及び施設管理を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費
所 管	教育部 こども宝課					
事 業	各保育園管理事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 ともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野1 子育て 施策③乳幼児期の教育・保育サービス					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	150,159				41,056	109,103
補 正 額	4,601					4,601
補 正 後	154,760				41,056	113,704
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>木津保育園 消耗品費:26千円増(3,351千円)、修繕料:1,702千円増(2,168千円)、 保育所用備品購入費:188千円増(760千円)</p> <p>相楽保育園 消耗品費:130千円増(3,052千円)、保育所用備品購入費:106千円増(476千円)</p> <p>清水保育園 消耗品費:26千円増(1,007千円)</p> <p>相楽台保育園 消耗品費:364千円増(2,452千円)、修繕料:297千円増(497千円)、 保育所用備品購入費:844千円皆増</p> <p>いづみ保育園 消耗品費:104千円増(4,661千円)、修繕料:429千円増(629千円)、 保育所用備品購入費:61千円増(332千円)</p> <p>南加茂台保育園 消耗品費:38千円増(3,983千円)</p> <p>やましろ保育園 消耗品費:286千円増(5,013千円)</p> <p>※新型コロナウイルス感染症対策として、密を避けるために必要な保育備品の購入や、保育室の換気を行うために必要な環境整備を行う。</p>					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	保育園の管理運営					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	母子衛生費
所 管	健康福祉部 健康推進課					
事 業	1369	産前産後支援事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 ともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野1 子育て 施策②母子保健・母子福祉					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	73,926	71,578	300			2,048
補 正 額	7,011					7,011
補 正 後	80,937	71,578	300			9,059
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>通信運搬費:11千円増(723千円)、木津川市妊婦特別給付金:7,000千円増(77,000千円) ※基準日(令和2年4月27日)に本市に住民基本台帳の登録があることを支給要件としていたが、基準日以降の転入時に妊婦であった方も支給対象になるよう支給要件の緩和を行ったことによる増額(妊婦一人につき10万円)</p>					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	安心して出産が迎えられ、出産後の育児が不安なくできるよう知識・技術の普及及び仲間づくりを目指す。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

令和2年度一般会計補正予算第9号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	商工費	項	商工費	目	商工総務費
所 管	マチオモイ部 観光商工課					
事 業	3784	商工総務事務事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け						
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	42,700	42,700				
補 正 額	51,200					51,200
補 正 後	93,900	42,700				51,200
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>木津川市コロナ融資対象事業者支援金:51,200千円皆増 ※新型コロナウイルス感染拡大の影響により売上が減少し、融資制度による融資を受けた市内に事業所を有する事業者等に対し、一律10万円の支援金を給付する。</p>					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯						
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
所 管	マチオモイ部 観光商工課					
事 業	1705	観光振興事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	<p>【基本方針4 人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり】 政策分野8 観光交流 施策①観光振興</p>					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	41,229	7,824			1,690	31,715
補 正 額	5,000					5,000
補 正 後	46,229	7,824			1,690	36,715
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>観光誘客確保維持支援金:5,000千円皆増 ※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、利用者が減少した市内公共交通の利用回復及び安全・安心な公共交通サービスの提供を継続するため、地域公共交通の事業者(路線バス、タクシー)に対し、支援金を給付する。 市内を運行する路線バス事業者:2便/日以上運行する路線あたり10万円(上限3,000千円) 市内に事業所等を有するタクシー事業者:所有するタクシー1台あたり5万円(上限1,000千円)</p>					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	歴史的文化的遺産等の活用をはじめとした、魅力づくりを行うため、多様な主体との連携を進め観光振興を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3767 可動式教育用コンピュータ整備事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 ともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野2 教育 施策②学校教育					
事 業 期 間	令和元年度から			新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	165,071	80,815				84,256
補 正 額	8,012					8,012
補 正 後	173,083	80,815				92,268
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	消耗品費:8,012千円増(14,538千円) ※学校の臨時休校等の緊急時に、学習保障として行うオンライン学習に必要なカメラ・ヘッドセット(262セット分)を1学級に1セット整備する(令和2年度6号補正(74セット分):小学校6年生・中学校3年生・特別支援学級に各1セット整備)。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	国のGIGAスクール構想を受けて、ネットワーク環境を整備し、一人一台の学習用端末の整備を推進する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	教育振興費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3333 就学援助事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 ともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野2 教育 施策②学校教育					
事 業 期 間	新規・継続			継続		
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	85,271	35,973				49,298
補 正 額	28,550					28,550
補 正 後	113,821	35,973				77,848
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	準要保護児童臨時特別援助費:28,550千円増(61,050千円) ※就学援助費対象の準要保護世帯に対する生活支援のため、児童1人あたり5万円を給付する。給付対象:令和2年11月30日現在の給付対象者630人					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	平等に教育の機会を与えるため、経済的理由により就学困難と認められる児童の保護者及び特別支援学級在籍児童の保護者を援助する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

令和2年度一般会計補正予算第9号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	中学校費	目	教育振興費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3334 就学援助事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 ともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野2 教育 施策②学校教育					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	63,865	19,483				44,382
補 正 額	14,200					14,200
補 正 後	78,065	19,483				58,582
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>準要保護生徒臨時特別援助費:14,200千円増(31,700千円) ※就学援助費対象の準要保護世帯に対する生活支援のため、生徒1人あたり5万円を給付する。給付対象:令和2年11月30日現在の給付対象者323人</p>					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	平等に教育の機会を与えるため、経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者及び特別支援学級在籍生徒の保護者を援助する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						